

(特非) ACE

# インドのコットン栽培における環境・人権課題および環境に配慮した活動に関する普及啓発活動

イベントの延べ参加者数	2,344人
目標：教材の販売件数 30件	177件
活動の全体目標に対する達成度	30%



イベントの様子

## ◆成果と工夫したポイント

- **成果** ・アンケートに回答したイベント参加者の98%が、課題についての理解、消費行動への意識が向上したと回答した。  
・36人のファシリテーターが養成され、そのうち8%から情報発信、啓発活動の実施報告を受けた。
- **工夫** ・社会的関心が高まっている消費者教育やエシカルという観点から、啓発を進められるように、広報活動を行った。

## 課 題

インドのコットン栽培では、農業や肥料の過剰投入、遺伝子組換え品種などが原因で、土壌の質の低下や生産者の健康・人権侵害が起きている。先進国の消費・企業活動がその一因となっている。

## 活動内容

日本での消費行動や企業行動に変革を起こし、オーガニックやフェアトレードコットン等の環境や人権に配慮した持続可能な消費やビジネスが浸透するよう、環境教育活動や倫理的な消費の啓発、普及活動を行う。具体的にはコットンの生産地で起きている環境・人権課題を伝え、問題解決のための行動を呼びかける教材を使ったワークショップの実施、教材の普及活動をするほか、イベントや現地ツアーを実施し、啓発活動の担い手を育成する。



真剣に話し合いを行うワークショップ参加者

## 今後の課題

- ・イベント参加者数等の実施目標を成果目標につなげられるよう、実際に行動を促す仕組みづくり等を行う。
- ・コットン生産地に影響を及ぼす企業の行動に変革が起きるよう、企業関係者向けの啓発活動にも力を入れる。